

別紙 1

JGAP 農場用（家畜・畜産物）審査員養成リモート研修カリキュラム

1. 目的

JGAP（家畜・畜産物）の認証審査について、審査手順、文書審査、現地審査、評価方法、審査報告書の作成等に係る認証審査の実務を総合的に習得させ、審査に従事する審査員の養成を図るとともに、リモート審査に係る情報を付与する。

2. 研修カリキュラム

講義（事前受講） 2 時間

- (1) JGAP 農場用 管理点と適合基準（家畜・畜産物）2017 の基礎知識
- (2) JGAP（家畜・畜産物）の審査立場からの読み方
 - ① 管理点の構成、特徴
 - ② 適合基準の要求事項と適合性
 - ③ 総合規則（家畜・畜産物）2017
- (3) 審査の実施等
 - ① 審査の準備、審査の実施
 - ② 食品安全の重要性
 - ③ フードサプライチェーンの一員としての責務
 - ④ JGAP と HACCP の関係
 - ⑤ JGAP の項目及び管理点の分析、生産工程におけるリスク管理

第 1 日目

演習 13：00～16：00 3 時間

演習 1～3 【15 点】（西貝講師：グループに分かれて演習）

演習 1 : 危害分析シートの作成（5 点）

演習 2 : 食品防御リスク評価表の作成（5 点）

演習 3 : 労働安全リスク評価表の作成（5 点）

講義 16：00～17：00 1 時間

新型コロナウイルス感染拡大以降の JGAP 審査（リモート審査）

第2日目 模擬審査 3時間

(西貝講師：フル規格審査)【15点】

9：30～12：30

演習4：模擬審査(A～D)

※チェックリストを用いた模擬審査(グループに分かれて演習)

昼食 12：30～13：30

13：30～14：30

演習 1時間

(西貝講師)

① 模擬審査での不適合一覧の作成

(グループ発表とともに各自が郵送で演習資料を1週間以内に中畜へ送付)

② 模擬審査での適合率表の作成

(グループ発表とともに各自が郵送で演習資料を1週間以内に中畜へ送付)

③ 審査報告書の作成

(グループ発表とともに各自が郵送で演習資料を1週間以内に中畜へ送付)

14：30～15：00

休息

15：00～16：00

理解度試験(西貝講師)1時間【10点】

16：00～17：00 1時間

JGAP家畜・畜産物審査員試験【60点】

(試験問題と解答用紙を中畜に1週間以内に郵送した後に合否判定)

3 その他

※研修後は問題および解答用紙・報告書を提出 100点満点で80点以上が合格

※カリキュラムの時間、内容及び講師については都合により変更することがありますので予め御了承願います。